



うたづ 議会だより

2016
第59号
5.1
香川県宇多津町

町政を問う(一般質問) 10

特集「児童会・子ども議会」 20

知っとんな?「町家ガイド」 22

応援しようでえ〜!
うたづっ子「鵜足津剣道会」 23

宇多津中学校の入学式

名前を呼ばれて
立ち上がる新1年生。
初々しい中にも
緊張感が漂います。



若い世帯の補助を手厚く



平成28年 第1回定例会

平成28年第1回定例会は3月7日から18日まで開催し、議案29件、諮問1件を審議しました。
本会議において、原案をすべて可決および同意しました。

一般質問は3月8日、9日に行い、議論を交わしました。

補正予算

平成27年度 一般会計 補正予算

(2億6049万円 減額)

全会一致で可決

- ・宇多津北小学校改修事業費
- ・トイレ改修工事
- ・情報セキュリティ強化事業費
- ・パソコンからの個人情報流出を防ぐ対策など
- ・地方創生加速化交付金事業費
- ・まちづくり課イベント、こめっせ改修
- ・耐震改修事業費
- ・民間住宅の耐震改修などの補助

平成28年度予算

平成28年度 一般会計 予算

(65億5600万円)

全会一致で可決

- ・庁舎耐震等改修事業費
- ・乳幼児・子ども医療費助成事業費
- ・0歳～中学3年生の医療費を現物支給
(立て替え払いなし)
- ・社会資本整備総合交付金事業費
- ・田町大門線の道路改修工事
- ・道路新設改良事業費
- ・新都市の歩道の補修
- ・臨時福祉給付金事業費
- ・低所得の高齢者に対し、1人3万円の給付
- ・ユープラザ設備改修事業費
- ・企業誘致条例誘致促進助成金
- ・イオンタウン関連の助成金など
- ・民間賃貸住宅家賃等支援事業補助金
- ・妊婦さんタクシー助成事業
- ・安全安心まちづくり推進事業補助金
- ・社会保障・税番号制度導入事業費
- ・マイナンバー制度関連の事業

平成28年度 特別会計予算

全会一致で可決

・平成28年度宇多津町国民健康保険特別会計予算

(18億8897万円)

・平成28年度宇多津町介護保険特別会計予算

(9億4821万円)

・平成28年度宇多津町後期高齢者医療特別会計予算

(1億5177万円)

・平成28年度宇多津町下水道事業特別会計予算

(9億7883万円)

・平成28年度宇多津町はなの森墓地公苑整備事業
特別会計予算

(1013万円)

条例制定など

全会一致で可決

・宇多津町行政不服審査会条例の制定

行政に対して不服申し立てをできる期間が60日から3か月に延長された。第三者機関が設置され、透明性が保たれることになった。

・宇多津町文化財保護条例の一部を改正する条例

文化財に対する補助金について、香川県の指定文化財に対する補助率と同率の1/2とする。

本会議 議員の賛否

○ 賛成 × 反対 欠 欠席 (議長は、賛否同数の時のみ可否を決定する)

主 な 審 議 案 件		港	大黒	井上	西本	濱中	柴村	宮本	大松	青木	藍川
議 案	平成27年度一般会計補正予算 (第6号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成27年度介護保険特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成27年度下水道事業特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成27年度はなの森墓地公苑特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成28年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成28年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成28年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成28年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成28年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成28年度はなの森墓地公苑特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成28年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	行政不服審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	行政不服審査会条例の施行に伴う関係条例の整備	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	文化財保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
諮 問	町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	人権擁護委員の推薦につき意見を求める	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○

町税・地方消費税交付金は増額

歳入

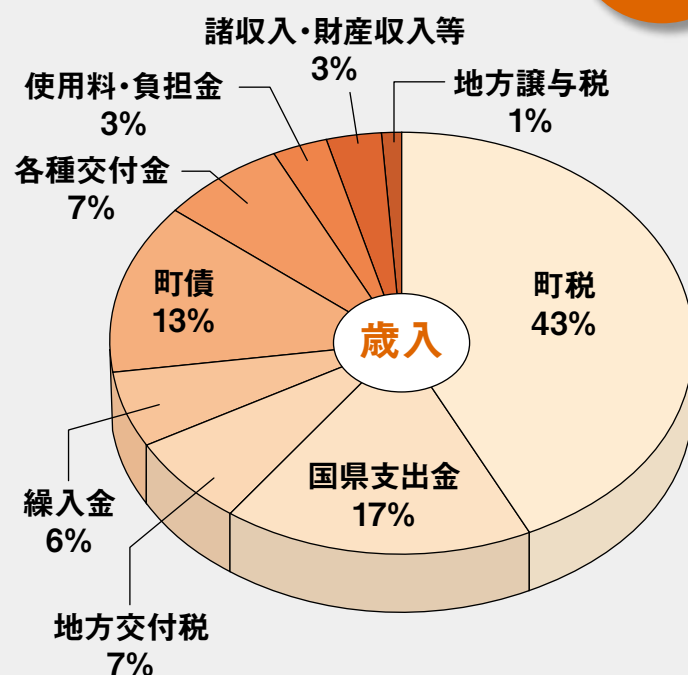
町税	28億 800万円	固定資産税、住民税、法人税
国県支出金	11億1100万円	国や県から配分されるお金。 地方交付税は財政力指数などにより案分される。
地方交付税	4億7000万円	
繰入金	4億2900万円	
町債	8億7200万円	町債＝借り入れ（借金）
各種交付金	4億4100万円	
使用料・負担金	2億 300万円	基金の運用利子、土地の貸付収入
諸収入・財産収入等	1億7300万円	
地方譲与税	4900万円	

基金残高

29億円

平成28年度予算

歳入



町民税のうち個人は2100万円の増ですが、法人税は2000万円の減となり、全体では100万円の増、固定資産税は1292万円の増を見込んでいます。さらに地方消費税交付金は3000万円増、地方交付税は特別交付税が1000万円の増となる見込みです。国や県の補助金や負担金は、事業によっては減額、廃止されるものもあります。

財政を健全化させるためには、税金の未納を減らすことはもちろん、基金を安全に運用することも必要です。

高齢者・子どもにやさしく

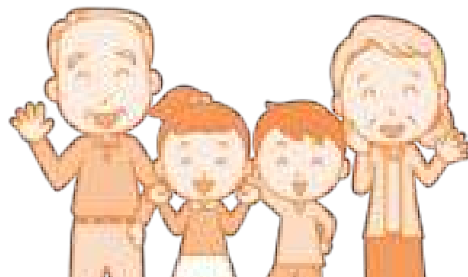
歳出

民生費	21億8500万円
総務費	15億1200万円
教育費	7億7000万円
土木費	7億 800万円
衛生費	5億 200万円
公債費	3億9800万円
消防費	1億9300万円
商工費	9900万円
議会費・農林水産費他	1億8900万円

老人福祉、介護、障がい者、子ども医療費、児童手当など福祉に関するもの

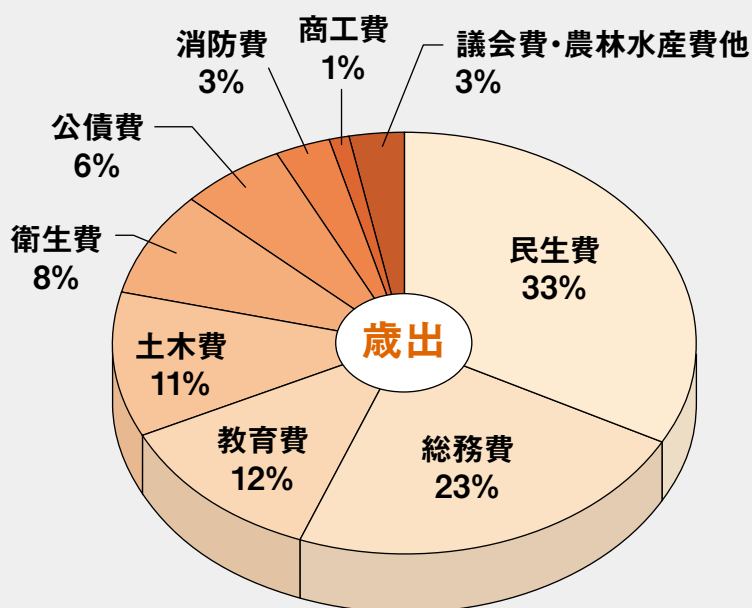
ユープラザ改修工事、小学校入学時の制服代等助成、中学校にタブレット端末配布

新都市の歩道改修、道路新設改良、5号公園遊具更新など



歳出

65億5600万円の使いみち



民生費では、介護給付費・訓練給付費が1億3260万円、臨時福祉給付金事業費が5363万円、妊婦にも拡大された福祉タクシー助成事業費が1120万円です。また、子ども医療費・乳幼児医療費が8790万円、障害児通所給付費が3720万円となっています。総務費では庁舎耐震等改修事業費が7億4500万円、振興財団管理運営費が8800万円。商工費ではイオンタウン関連の企業誘致助成金が3333万円などとなっています。

人が笑顔で、健康で、 して暮らせるまち 「日本で一番 住みやすい町」

庁舎耐震改修 7億4500万円

9月にJA跡地の分庁舎が完成し、シルバー
ウィークには各課が分庁舎、コミュニティ会館、
保健センター3階に仮移動します。

その後、いよいよ本庁舎の
耐震改修工事に
着手します。

まんでがん体操で 寝たきり予防

「まんでがん体操」を各コミュニティや
マンションなどの身近な場所で行え
るように、リーダーを養成し、
広がっていきます。

旧町内の道路整備 1億400万円

社会資本総合整備事業(旧まちづくり交付金事業)
により、本年度も引き続き旧町内の
道路整備事業を行います。
田町大門線の整備が
始まります。

すべての 安心

新小1生の 制服代等の購入費 一部を助成 330万円



4月に町内の小学校に入学する児童に対して、1人当たり15,000円を制服代などの助成として支給します。

妊婦タクシー券始まる 80万円



移動手段のない高齢者に対して、タクシー券を発行しています。今年度からは母子手帳の交付を受けた妊婦にも病院などへの安全な移動のために発行されます。
(1人1万円まで)

観光振興とPR



歩天は4月に「歩天・うたづ〜桜どおり〜」として復活し、「アロハナイト」を引き続き2日間開催。「うたづ夏祭り」や「秋の大収穫祭」「うたづの町家とおひなさん」などの各種イベントを充実させにぎわいのあるまちづくりを目指します。

電動レンタサイクル



駅周辺や古街エリアに電動レンタサイクルを設置し、観光客が手軽に町内外を観光できるようにします。

ふるさと納税を増やす

総務建設常任委員会

県外からの移住促進

Q 新婚世帯住宅補助事業に、県外からの移住に対して上乘せするが、対象世帯は。

A 新婚世帯補助事業の対象者(満40歳までの新婚世帯)で、民間賃貸住宅に居住する世帯に限られる。

まちづくり課

ふるさと納税額が少ない

Q 平成27年度は12件で57万9千円と他市町に比べて納税額が少ないが。

A 今年度は納税額を増やすために、提供可能な商品やサービスを検討している。

総務課

老朽危険空き家除却

Q 防災上など住民生活にさまざまな影響をおよぼす恐れのある老朽化した空き家の撤去を促進するための対策は。

A 「老朽危険空き家除却工事費」は一戸あたりの限度額を160万円とする。費用負担割合は、所有者1/5、県1/5、町1/5、国2/5。

地域整備課

排水管の長寿命化

Q 新都市、大橋地区で工事が行われるが。

A 旧町内は道路の改修の際に行ってきた。本町の排水管の53%はヒューム管(コンクリート製品)で耐荷力には優れているが、すでに20年以上経つので、調査を始める。

水道課

浜八番丁の公園遊具

Q 「Go!Go!公園」の遊具が老朽化しているため、いろいろな遊びが楽しめる複合遊具に替える。他の公園も替えていくのか。

A 随時替えていく予定だが、今年度はこの公園のみ。

地域整備課



活用が期待される空き家もある

町政を問う

(一般質問の件名)

西本 祐子	・宇多津町が中讃地区の要に ・水族館建設に向けてのインフラ整備は ・小中学生の血液検査のフォローを
濱中 保夫	・小中学校の教室の環境整備は
柴村 賢三	・子どものインフルエンザ予防接種に助成を ・地域公園に健康遊具の設置を
宮本 隆	・学校管理下の防災教育訓練は ・歩車分離式信号機の導入は
青木 義勝	・「子どもの貧困」連鎖を断ち切る施策を ・いじめ防止に「ピア・メディエーション」を
藍川佳津樹	・総合戦略の戦術を問う 重点課題 // 雇用・産業の創出 // 交流とまちの魅力づくり
港 一紫	・県下ロードレース大会 ・鴨田川の改修 ・野良犬、猫のエサやりのモラル
大黒 一也	・喫煙や受動喫煙による健康被害 ・中学校の部活動と社会教育
井上 弘治	・町の収入を増やすための取り組みは ・マイナス金利による本町の金融資産は ・内閣府が取り組むITC戦略は



制服代などの 助成始まる

教育民生常任委員会

新小1生の制服代等助成

Q 町内の小学校に入学する児童を対象に制服代などを助成するが、申請方法は。町内に住んでいて町外の学校に入学する児童は。

A 町内の小学校に入学する児童が対象で、できるだけ町内の店で購入いただく。入学時に学校を通じて教育委員会に申請する。交付額は1人15,000円。

学校教育課

文化財の補助率引き上げ

Q 今回、文化財保護条例が改正され、補助率が1/3から1/2に変わったが、その経緯は。

A 昨年11月に本町でも「宇多津鹿島踊り」「宇夫階神社・塩竈神社祭礼神幸行列」の2件の無形文化財の登録があった。県や他の自治体の補助率は1/2なので、本町も変更した。計画書や申請書を提出してもらい、規定内で補助をする。



鹿島踊り

生涯学習課



西本 祐子 議員

水族館建設に向けての

インフラ整備は

県には何度も要望し、

書面も提出している／町長

問 先日、香川短大で水族館建設に向けてのワークショップが開催され、多くの町民が集まった。建設されれば交通渋滞や駐車場問題が危惧される。坂出市の北インターもフル化されるが、その延長線上にある本町も側道の撤去や一部三車線化などを県に申し出たのか。また、駐車場についてイオンや他の地権者との折り合いはいつているのか。

谷川町長 浜街道の側道撤去については、口頭で県に何度も要望してきたが、昨年7月には書面も提出している。平成28年度は予算要求も行った。

浅野まちづくり課長 現段階では駐車場の確保は難しい。水族館建設が正式に決まれば、民間事業者と一緒に対応したい。

松井地域整備課長 以前から、沿道の店舗や企業からも側道撤去の要望がある。県中讃土木事務所と協議を進め、早く改良するように働きかけていく。



『側道』のある さぬき浜街道

小中学生の血液検査のフォローを

保護者には生活習慣の改善について指導をしている／学校教育課長

問 本町では平成16年から宇多津小、宇多津北小の4年生に、また平成20年から宇多津中1年生に血液検査を行っている。

平成23年に小学校で血液検査を受け、3年後に中学校で受けた294名の肝機能、脂質、血糖値などの平均値は下がっていた。これは喜ばしいことだが、個人的なフォローはしているのか。血糖値異常のハイリスクの生徒の割合が本町は高めだが。

和田学校教育課長 血液検査の結果で基準値を超えた児童、生徒については、学期末の懇談時に保護者には生活習慣の改善について指導をしている。個別指導を行った後に、冬休み元気っ子クラブで二次健診をしている。今年度から、各小学校の検査結果を中学校に提出し、経過観察ができるようにする。

本町は先進的に精密な検査を行ってきたため、異常のある子どもの数値が高めに出ていたものであり、他の市町と同じ検査方法での実施により、異常な数値の児童生徒は半減した。



濱中 保夫 議員

小中学校の教室の環境整備は

加湿空気清浄機の効果を調査する

／学校教育課長

問

2011年、宇多津町では小中学校の各教室にエアコンが設置された。今の季節、インフルエンザが蔓延している。インフルエンザは発病後5日が経過し、かつ解熱後2日が経過するまで出席停止になる。インフルエンザの予防は、手洗い、うがい、食べ物、マスク、栄養、アルコール消毒、湿度管理などである。今は花粉もPM_{2.5}、黄砂も飛来する季節である。加湿空気清浄機を設置する事によりカビ、アレルギー物質、有害化学物質などが除去され、年間を通して使用でき費用対効果も見込め医療費の削減にもなると考えるが。

和田学校教育課長

加湿空

気清浄機の設置については十分な能力の機器を設置して、適正な維持管理を行えば予防効果は多少期待できると思うが、換気やドアの開閉などのため、適当な温度、湿度を保つのは難しい。今後設置している学校の効果などを十分調査し、また各学校の要望を聞き検討していきたい。



空気清浄機 ▶

再質問

エアコンを設置

している教室数は150で、各学年の教室、いろいろな教室に付けている。例えば低学年だけに付けるというのではなく、一気に付けるとしたら教室数はどれくらいか。

和田学校教育課長

宇多津

小、宇多津北小、宇多津中学校の普通教室と特別教室に設置するとなると、大体100部屋ぐらいになる。設置費用は600万円弱で、後は電気代、消耗品の交換などの経費が必要になる。



柴村 賢三 議員

子どものインフルエンザ 予防接種に助成を

予防接種の動向も
調べて検討する／健康増進課長

問 社会経済の厳しい状況において「子どもの貧困」がかつてないほど深刻化している。インフルエンザ予防接種を受けさせたいが、低所得のため予防ワクチンを接種できない子どもがいる。一生懸命、子育てしている保護者は、毎年、インフルエンザ時期になると予防接種費用が家計に大きな負担となっている。予防接種費用の助成を求め

中谷健康増進課長 インフ

ルエンザはウイルス性呼吸器感染症で小児と高齢者が重症化しやすいと言われている。町では高齢者に助成しているが子どもには助成していない。これは予防接種法の定期接種の位置づけが一因になっている。県内のインフルエンザ予防接種助成の動向、接種率の傾向など調査研究の上、制度のあり方も検討する必要がある。

再質問 予防接種は任意接種のため、受けずにインフルエンザにかかってから受診する。そのため重症になることがある。優先的に「ひとり親家庭」の負担軽減が必要ではないか。

中谷健康増進課長 予防接種を受けて軽症ですむことが理想である。今後、おたふくかぜなどの予防接種も可能性としてあるので、あわせて検討していきたい。

地域公園に 健康遊具の設置を

関係課とも協議しながら前向きに
検討していきたい／地域整備課長

問 高齢化社会が急速に進み全国的にも地域公園に高齢者用健康遊具類の設置が増加している。高齢者等の体力維持、向上を図り、介護・認知症などの予防・健康維持・医療費削減にもつながる。費用も安く、設置面積も狭くてすみ有効に活用されている。

松井地域整備課長

網の浦

網の浦万葉公園のみの設置なので、ぜひ、他の地域公園にも健康遊具類の設置をしてはどうか。

万葉公園は位置的にも古街にあつて基本的には大人を対象とした公園であり、近年の健康志向によって利用されている。

公園の広さなども考えると、公園ごとに役割を持つた施設として考える必要がある。どの公園にどのような健康遊具類を設置すれば町民に利用していただけるのか、健康増進課などとも協議しながら前向きに検討していきたい。



宮本 隆 議員

学校管理下の防災教育訓練は

マニュアルを各学校で作成し、訓練にも
全校が参加している／学校教育課長

問

学校管理下で災害が発生した時は、教育関係者や教職員の避難誘導などの判断が生死を分ける。

町内の各学校・幼稚園では、避難誘導マニュアルなどを作成しているのか。また、教育関係者や教職員はどのくらいの頻度で、どのような訓練を行っているのか。

和田学校教育課長

地震等

防災対策マニュアルを各学校で作成している。基本対応として安全確保、避難誘導、保護者への引き渡しなどをこのマニュアルで定めている。

不審者対応の避難訓練を含めて、地震発生時の避難訓練、火災訓練、保護者を交えての引き渡し訓練を実施している。毎

年11月5日には全国的に行われているシェイクアウト訓練にも町内の幼稚園、小中学校が参加している。

再質問 訓練後の協議は、行っているのか。また、保護者への連絡手段は電話、メール、FAXなどだが、これらが使えない時はどのような方法をとるのか。

和田学校教育課長

訓練の

後には子どもたち、教職員に反省・感想・意見書を出してもらい、災害が起こった時に役立つよう対応している。緊急時にはまず登録されたアドレスにメール配信し、連絡が付かない場合は、教職員が手分けして訪問し、確認を取る。

歩車分離式信号機の導入は

関係機関、坂出警察署と

協議したい／住民生活課長

問

歩車分離式信号機は各都道府県警察が整備を進めているが、全信号に対する割合は、約3%と十分ではない状況である。交差点における歩行者事故のうち、歩行者に違反のない事故が8割～9割を占める。この種の事故防止に有効な歩車分離式信号の早急な整備が必要である。

町内の通学路でも通勤時間帯と、通学時間帯が重なるので2か所に導入を検討しては。

中村住民生活課長

以前か

ら要望を行ってきたが、不採択となった。再度、関係機関、坂出警察署と協議したいと考えている。その中で有用性や必要性が確認できれば、交通事故多発地点などの総合現地診断に必要箇所として挙げて要望していく。



近隣の歩車分離信号機



青木 義勝 議員

「子どもの貧困」連鎖を

断ち切る施策を

職員研修や各課・各団体との連携強化に向けた事務整備をしていく／保健福祉課長

問 先進国の中で、日本

は子どもの貧困率が16.3%でOECD加盟34か国中25位。日本では教育費の多くを親が負担する。一人の子にどれだけ親がお金をかけられるかが子どもの人生に濃厚に影響し、親の収入や健康状態で決まる。貧困を生み出す社会的な不平等や不利を緩和させ、子どもたちが同じスタートラインに立てる施策が強く求められているが。

高瀬保健福祉課長

本町の

児童扶養手当の対象者は平成17年から10年間で約45%増加。生活保護世帯も108世帯から165世帯に増加している。国より宇多津の伸び率が大幅に高い状況にある。国も貧困対策に、子育てから就労支援まで相談窓口のワンストップ化を目指している。本町でも職員研修や各課・各団体との連携を強化し、ワンストップ化に向けた事務整備をしていく。

再質問

貧困の連鎖を防

止する学習支援に教員OBや学生ボランティアで運営する地域未来塾がある。これは経済面や家庭環境の問題で勉強が遅れがちな中学生を中心に行う事業と聞くと。

合田教育長

貧困世帯に

限ってはいないが、小学校において週に1、2回程度、ボランティアによる学習支援をしている。また中学校では、夏休み1週間程度、学習に遅れのある生徒に指導をしている。

いじめ防止に「ピア・メディエーション」を

問題意識や目的の共有を図り、解決策を見出していく／教育長

問

子どもの間で起きるト

ラブルやもめ事は「いじめ」につながる。「ピア・メディエーション」は仲間による仲裁と訳され、日本での取り組みは少ないが多くの先進国では、いじめ問題対策として実施されている。双方の言い分に耳を傾け、合意点を探って解決に導く

技法はコミュニケーション能力を高め、いじめ防止に限らず社会でも十分に生かせると思うが。

合田教育長

欧米諸国では

珍しくないが、国内の取り組みは少ない。有効性が確認される中でいじめ防止教育の一つと考えている。教育委員会の取り組みは「対話」である。様々な活動を通して問題意識や目的の共有を図り、解決策を見出していく。子どもたちが対話の大切さを理解し、コミュニケーション能力の向上を図ることを考えている。

ピア・メディエーションとは・・・子どもが対立する両者の間に立ち、公平に両者の言い分に耳を傾け、仲裁すること。相手の話を聞くことと自分の気持ちを打ち明けることのバランスが大切。



藍川 住津樹 議員

総合戦略の戦術を問う 重点課題

少子高齢化に対する施策が
重点課題と考える／町長

谷川町長 塩田跡地の開発により、都市基盤整備が充実した。おかげでにぎわいあり、元気あり、若い世代が住む町としてブランド化が図られている。ただ、今回総合戦略を立てるにあたっての検討結果は、現在の人口増加も、長期的には減少に転じ少子高齢化は避けら

問 昨年10月「宇多津町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定された。何度も申し上げるが全国どこの自治体にも該当する内容だ。今議会冒頭の町長の施政方針演説ではこの戦略に則った方針を総花的に述べられたが、その戦略の中でも重点的に力を注ぐべき課題を選択と集中のフィルターを通した上で示されたい。

谷川町長 具体策としては新婚世帯の賃貸住宅家賃補助制度、特定不妊治療の助成事業、小学校入学時の制服等購入助成事業、妊婦さんタクシー助成事業、中学校各学年にタブレット端末配布でICT教育の充実を図るなど、新施策を打ち出している。

再質問 町長の施政方針演説は、どれも重要なことではあるが、産業が文化が教育が、一気に片付けることは無理なこととして、戦術上、一点ずつ攻略するとすればどのようになるのか。

れない。この対策として若い世代や子育て世代の移住、定住の促進、合計出生率の向上に資する施策が重点課題だと考える。

浅野まちづくり課長 起業助成は他の事例などを参考に検討を始めている。企業誘致条例そのものに見直しをすべき内容があり、抜本的な見直しを今予定してい

問 施策の中で、新しい「ひと」「しごと」の創出の項目で町内事業所数の増加目標を年20件としている。その戦術として起業助成事業・企業誘致条例に伴う助成の拡充の項目の中で、当該条例改定に伴う地場企業の持続可能な支援策を盛り込む考えはないのか。

雇用・産業の創出
起業助成の検討を始めている
／まちづくり課長



昨年10月に策定の「総合戦略」

る。ただ、町内企業の支援策は、別にするか企業助成とからめるか検討する。



港 一紫 議員

県下ロードレース大会

子どもの部のみで
開催していく／教育次長

問

宇多津町では毎年、丸亀国際ハーフマラソン開催の約1か月前に県下ロードレース大会が行われていた。今年は子どもの部だけの開催だったがなぜ、大人の部は行われなかったのか。

来年度から子どもの部とともに大人の部の開催はしないのか。

藤原教育次長

本年度は

10 km ロードレース大会は中止となり子どもの部のみの実施となった。ハーフマラソン前の準備レースということで、参加ランナーは年々増加してきた。しかし、交通事情など安全面の確保が困難になってきたため、中止することになった。子どもの部は距離が短く、安全が確保できるので、来年度も子どもの部のみの開催を予定している。



ロードレースで走る子どもたち

鴨田川の改修

1工区内の用地買収が残っており
来年も引き続き工事をする

／地域整備課長

問

近年、異常気象で雨の降る量も多く今の川幅では溢れてしまい、農作物や川沿いの民家では床下付近までくることがあり財産に関わる。また、川の状態や興味本位で見に行く人もいて、生命の危険もある。

現在の進捗状況と今後の計画をうかがいたい。

谷川町長

鴨田川の改修は

県の事業であり、住民の安心安全を考えたときに宇多津町の重要施策で優先順位の上位の一つである。

松井地域整備課長

3工区

に分けて計画しているが、1工区内の用地買収が残っている。引き続き用地を売っていただけるように協議をしていきたい。用地買収が終わっているところは、来年度も引き続き工事をすすめる。



整備途中の鴨田川



大黒 一也 議員

喫煙や受動喫煙による健康被害

禁煙にまつわる啓発活動に
努めていく／健康増進課長

問

主流煙だけでなく、副流煙、呼出煙などには、自分の意思とは関係なく環境たばこ煙を吸い込んでしまう受動喫煙、間接喫煙の怖さがある。心臓病、脳卒中、などにかかりやすくなり、肺がんの死亡率は19%、狭心症や心筋梗塞の死亡率は25%も高くなる。妊婦さんでは早産や低体重児出産などの危険性も高い。喫煙や受動喫煙による健康被害を防止するための対策は。

中谷健康増進課長

喫煙に

よる健康被害の知識の普及や、検診の推進として毎年まちづくりアドバイザーを招き、中学2年生を対象にしたがん教育、住民対象にはがん講演会を開催している。今後も、

喫煙が与える影響や健康問題など禁煙にまつわる啓発活動を地域住民、企業へと幅広く情報の提供や啓発に努めていく。

再質問

本庁舎内では禁煙をいち早く取り入れているが、耐震工事が本格的に始まり9月からは各課の移動も行われる。この機会に施設内の禁煙を目標にまずは本庁から一歩を踏み出してみては。

山下総務課長

国でも東

京五輪、パラリンピックに向けた受動喫煙対策を強化している。庁舎耐震等改修事業を実施しているので、敷地内禁煙については広く意見を聞き、研究する。

中学校の部活動と社会教育

施設整備の充実や、環境面で
部活動を支援していく／学校教育課長

問

部活動は学級や学年などの枠を超え、体力向上や健康増進にも効果的である。勝敗のみにこだわるのではなく、豊かな人間性や社会性を育んだり、相手を尊重し礼節を重んじるなど大きな教育効果も期待できる。より一層支援しては。

また、地域プロスポーツ

チームなど各種団体の活動にも目を向け、学校では得られない社会教育を積極的に取り入れては。

和田学校教育課長

これま

でも施設整備の充実や練習試合などの生徒の移送や環

境面で部活動を支援してきた。

県の地域密着スポーツ事業では選手の派遣はあまり行われていないが、幼稚園では要望してきた。プロスポーツ選手を呼んで技術を身につけられる機会をとりたい。



試合をするバスケットボール部



井上 弘治 議員

町の収入を増やすための 取り組みは

プレミアム商品券は

継続する／まちづくり課長

問 本町のプレミアム商

品券は、経済効果が出ている。地元の商店でお金を使うことで、個人、法人の町民税が増加し、町内出店増加につながり固定資産税の増加も期待できる。さらに支店などを開設すれば均等割の税収が増加する。

浅野まちづくり課長 昨年
は国の地方創生消費喚起型を活用してプレミアム商品券の率を2割とした。かなりの小規模商店を含めた消費喚起になっている情報は聞いている。平成28年度は町単独事業なので、27年度と同様の規模ではなかなか難しいが、引き続き事業は継続する。

再質問 町内経済力を高

め就業者が増加することは、地方消費税交付金の増加につながり歳入増となるが。

馬場税務課長 地方消費

税交付金は譲与税の一部で、人口の割合で交付される。平成27年度から新たに社会保障財源として追加があり、それを含めて消費税は4億円。基本的には、町内の人口が増えれば消費税は当然増える。

マイナス金利による 本町の金融資産は

国債、地方債を購入し
運用を変えた／会計管理者

問 平成14年の本会議で先

輩議員がペイオフについて質問している。現在日銀がマイナス金利政策に踏み切ったことにより、さらに金融市場は不透明感に覆われている。本町の金融資産が目減りするの。また平成24、25年は高い運用収益を得ている。その原因は。

宮本会計管理者 銀行は預

け入れ金利を下げているので本町も定期預金について影響があり、ほとんど金利利息が入らない。また、平成24年から初めて財政調整基金の一部を法律で規定された国債、地方債を購入し、そこから運用益も出ている。

再質問 都市銀行破たんし

た例もある。金融機関の有事が発生した時の対応と資産運用は。

宮本会計管理者 銀行から

ペイオフが発動された場合、自治体であっても金融資産は元金1000万円と利子だけしか保護されず、借入れがあれば相殺される。国債・地方債は政府が元本を保証するので、これらに切り替えればリスクは回避される。現在、本町は基金の1割を運用、他の多くの自治体は3割運用している。

プレミアム付き商品券

本町の経済施策の1つにプレミアム商品券があります。昨年度は全国的な広がりを見せましたが、本町ではすでに平成24年度から550万円の予算で取り組んでいます。ちなみに11,000円の商品券を10,000円で販売するもので、町内の当商品券取扱店で使うことができます。

大型店でも使えるものと小規模店でのみ使えるものの2種類があり、小規模店での利用も増加します。町内の各商店に聞いてみると、商品券を利用するために常連ではないお客さんも訪れるということで、新規顧客の獲得にもつながっています。また、27年度からは取扱店も増加し、多様な買い物が楽しめるようになりました。利用者する側にとっても、元々割引されない商品やサービスを10%引きで提供されることになるので、お買い得感が得られます。さらに、町としては事業所が増益となれば税収も増となるので、経済波及効果が期待できます。地域経済の活性化にとって『住民良し、事業所良し、行政良し』の三方良しの経済施策と言えるでしょう。



プレミアム付商品券

第11回 議会報告会を開催します

宇多津町議会では、議会活性化の取り組みの1つとして、平成21年より「議会報告会」を開催しています。これは町民の皆さまに議会活動を知っていただき、皆さまからのご意見をお聞きするものです。

今回は平成28年度の予算や主要施策について説明します。

また、テーマに沿ったフリートークもあります。ぜひ、ご参加ください。

と き 5月28日(土) 午後1時30分～

ところ 保健センター4階

テーマ 「まちづくりに満足していますか？」



【宇多津北小学校】

会長	木内 京	(きうちけい)
副会長	荒木 紗弥	(あらきさや)
書記	谷岡 柚芽	(たにおかゆめ)
	大村 茜絵	(おおむらあかね)
	富田 ひなた	(とみだひなた)
	山本 采佳	(やまもとあやか)
	萱原 心花	(かやはらこのか)
	中村 和愛	(なかむらのあ)

児童会でやってみたいことは？

- みんなで協力してあいさつ運動を強化したい。
- 一日、気持ち良く勉強ができる様にしたい。
- ボランティア活動で「明るく楽しい宇北小」を日本一にしたい。
- スリッパ、靴ならべ、清掃活動を率先してやりたい。
- 「元気・きれい・いのち」を守る活動をしたい。
- 募金活動を積極的に行い、宇多津町で困っている人を助けたい。
- 行きたい、居心地の良い学校にしたい。
- いじめゼロの活動をする。
- 困っている人がいたら助けたい。
- チャレンジ精神で色々な活動に参加したい。

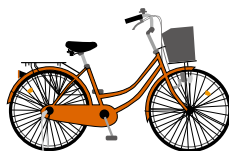


一般質問

宇多津町を住みたい町No.1に！

人と人がつながるまちづくり

- 季節に合ったイルミネーションで町や家を飾る。
- 古代米や塩を使って「パエリア」を開発しては。
- レンタサイクルを無料で貸し出しては。



子ども議会の感想は？

- 議場は裁判所みたい。
- 議長席に座ってみたい。
- 難しい言葉が出てきた。(私たちがわかる言葉で答えてほしかった)
- 洋式トイレや駅のエレベーターは、子ども議会が私たちが発表したこと。これからもどんどんやってほしい。
- 人の役に立つよう、みんなの笑顔が絶えない宇多津町にしてほしい。



毎年2月に「子ども議会」が開催され、町内の小中学校の代表が、本会議さながらの一般質問を繰り広げます。

今回の「子ども議会」で傍聴席に座った宇多津北小、宇多津小の新児童会の皆さんにいろいろ聞いてみました。



児童会でやってみたいことは？

- 全校生が笑顔で遊べる時間を作りたい。
- あいさつがいっぱいできる学校にしたい。
- 自分から大きな声を出して「ハートフルウィーク」(※)に来る人数を増やしたい。
- みんなが学校のことが好きになるようなことをしたい。
- いじめをなくし、困った人がいたら助ける。
- みんなが元気になるような委員会活動をする。
- 活発に活動できるようにしたい。
- 学校をきれいにするために、率先して清掃作業をする。
- 募金活動や町のいろいろな行事にも参加したい。



【宇多津小学校】

会長	吉田 悠真 (よしだゆうま)
副会長	中野 朋佳 (なかのともか)
書記	森永 朋花 (もりながともか)
	大林 流偉 (おおばやしるい)
	山下 晴子 (やましたはるこ)
	小川 直紘 (おがわなおひろ)



一般質問

外国人に優しい

まちづくり

- JRやバス停、病院に英語やピトグラムの案内図を。
- 外国人が利用しやすい図書館に。



子ども議会の感想は？

- 議場が狭く、暗い。
- 空気が重い。
- 緊張する。(議員さんもこんなに緊張しながら質問するのか)
- 答えの中に難しい言葉が出てきた。(私たちにわかる言葉で話してほしかった)

※「ハートフルウィーク」自分たちでテーマを決めて1週間活動する。例えば、あいさつ、言葉づかい、清掃などのテーマがある。

宇多津中学校は「外国語による町内の案内掲示板の作成および設置」について質問しました。

知っとな？



「まちづくり課」では昨年度から「町家ガイド」の養成を始めました。町歩きをしたい人や団体から申し込みがあればボランティアでガイドをします。香川大学経済学部の学生さんも交えて、月1回程度の勉強会や町歩きに参加して研さんを積んでいます。現在20名ほどが登録しており、今回の「町家とおひなさん」では数名がデビューしました。

昨年度は、浄泉寺～西光寺コースや郷照寺周辺コースの町歩きを中心に学びました。町内には歴史的に貴重なところが多くあるので、本年度は違うコースも学んでいきます。



明治期の重厚な造りの谷澤家「おひなさん」では展示場所に

知っとな？



町家ガイドの曽根恵子さん

曽根さんは20年ほど前に丸亀から宇多津に引っ越して来られました。ずっと会社勤めをしていたので、仕事を辞めた時に、町のことを何も知らないことに気が付いたと話されます。

それから文化財保護協会を始め、健康維持のためのサークルなどいろいろなことに参加されたそうです。その中の一つが「町家ガイド養成講座」でした。

いつも前向きで明るい曽根さん。ハツラツとした語りと一緒に歩く人を元気にしてくれます。



ひとくちメモ



池之宮コミュニティの中には神社があります。元々、野鍛冶（農機具を作る鍛冶屋）が多い地域で、お稲荷さんが祀られていました。神社があったところにコミュニティ会館が建てられることになり、会館の中に残されました。



「うたづの町家とおひなさん」で町歩きをするガイド

「鵜足津剣道会」は剣道の稽古を通じて青少年育成の一助になればという思いのもと、17年目を迎えました。小学生から一般まで約30名が所属しています。精神面を鍛え、心の強い明るい元気な子どもたちを育てるために日々稽古をしています。剣道には『気 剣 体』という教えがあります。それを稽古の中に取り入れて指導しています。



綾歌郡錬成大会で準優勝

小中学生の剣士たち

大谷	三谷	元谷	大谷	塩入	片岡	中村	大平	横田
茅颯 (小6)	樹音 (中1)	斗勇 (小4)	梨菜 (小4)	大征 (中1)	ケイゴ (小6)	泰紀 (中1)	浩輝 (小6)	真征 (中1)

始めたきっかけは？

- 集中力をつけるため。
- 見学してカッコいい剣士になりたいと思った。
- 姿勢が良くなるから。
- 全国大会に出場したい。
- 先輩がカッコいい。
- 警察官になりたいから。
- 礼儀正しくなるようにと親に勧められた。
- 兄がしていたから。



応援しようでえ〜！
うねづつゐ
鵜足津剣道会



剣道ってどんなスポーツ？

剣道とは、子どもたちの心身を鍛え、正しい礼法の精神を育てます。集中力・判断力が身につくとき、ぜんそくなどの呼吸器疾患に効果があると言われています。

剣道具って高そうだけど・・・。

道具は最初からすべてを揃える必要はありません。一度見学いただき、ご相談ください。

練習はいつ、どこで？

デュアルスポーツセンター 2階 武道場
毎週火 木 土曜日に
19時から21時まで練習を行っています。



試合では真剣に



デュアルスポーツセンターができた時に剣道会設立

剣道は、生涯を通じてできるスポーツです。この剣道会から全国大会で活躍する選手も送り出しています。少年剣士を目指して、多くの子どもたちの入会をお待ちしています。



馬場 實さん



元 氣 な な か ま ぐ る ー づ 紹 介

「いきいきクラブ」で活力を

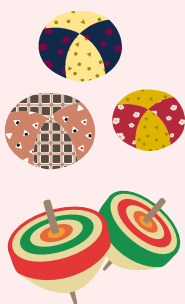
宇多津町内の60歳以上の人たちが会員となって活動しているのが「いきいきクラブ」です。

年に一回の総会や輪投げ大会では、全会員が集合します。また、「宇多津大学」を希望されると年に数回の講座があり、健康生活のためのお話を聴けるほか、県外文化施設見学のバス旅行に参加できます。先日のコラスの合唱指導は好評でした。

さらに、有志の方による「町家とおひなさん」でのお茶の接待では、今年も来られた方に大変喜ばれました。

小学生の子どもとの交流会も人気があります。宇多津小では、お手玉やこま回しなどのむかし遊び、宇多津北小では「おか泉」さんの指導のもと、本格的な手打ちうどんづくりの手伝いをしています。

このほかに、グランドゴルフやカラオケなどの会もあります。60歳以上の皆様方のご入会をお待ちしております。参加希望の方は、宇多津町福祉センターまでお問い合わせください。



子どもたちとのかるた遊び



男の料理教室

みなさまの声

「商工会青年部」



商工会青年部 部長
ひらの 平野 ともつと 友嗣さん

ありますが、商工会に加入している町内事業所でしたら経営者や後継者だけでなく、従業員の方でも加入いただけます。

活動内容は、町内の振興事業「アロハナイト」や「町家とおひなさん」に積極的に参加協力すること、若手経営者としての資質を向上させるための勉強会や研修を行うこと、そして自社の成長を通じて宇多津町の総合的な発展に貢献していくことです。

今年の「町家とおひなさん」では、香川短期大学の協力を得て、現代紙雛としてお雛様の衣装を紙で作り、その衣装を大学生と着用し展示しました。これはテレビニュースでも取り上げられ、話題になりました。

男女の出会いをサポートする「恋活」活動は昨年度は夏と冬の2回行いました。冬の開催は県下商工会では初めての平日開催ということで、応募者が定員の3倍近くに達する程大きな反響がありました。また青年部の活動は広報紙「あきない」を発行して広く広報しています。

現在、宇多津商工会青年部には、女性1名を含む35名の部員が所属しています。冒頭の条件に合う方で、興味を持たれた方はぜひ一緒に活動しませんか。もちろん女性の方も大歓迎です。



「おひなさん」での現代紙雛



商工会青年部のメンバー

あとがき

今年のゴールデンウィークは、コマーシャルでも言ってますが4月29日の昭和の日から5月5日こどもの日で5月2日、6日を休めば10日間です。お楽しみください。7月の参議院議員選挙から選挙権を持てる年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられます。18歳以上の人は投票に行きましょう。

(濱中 保夫)

議会広報特別委員会

委員長	西本 祐子
副委員長	濱中 保夫
委員	港 一紫
委員	大黒 一也
委員	井上 弘治
発行責任者	
議長	大松喜次郎